



グリーフサポートやまぐち

(誰もが抱えるグリーフ(喪失)をサポートするつながりづくり)

グリーフ

喪失体験に伴う
様々な情緒的感情



当団体の活動概要

悲しみに寄り添い
共に生きていくことのできる地域づくり

相談事業

電話相談(随時) 面接相談(要予約)

サポート事業

子ども・大人のつどい 当事者の生活支援

広報啓発・研修事業

グリーフサポーター養成講座開講
セルフケア・スキルアップ研修
講演会、シンポジウムの企画 開催、講師派遣
ネットワーク構築会議(多職種連携会議)

*メンバーは13名のうち主として5名が運営等に関わる



解決したい課題	求める人材
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none">・活動を防府・山口市を中心とし、昨年度より光・下関市と県内でのつどい開催が増え、それぞれの開催地スタッフとの情報共有や県外からのご相談もあり発信が必要となっている。・WEB等に苦手なスタッフが多いため、HPの更新と充実が出来ていない。 <p>【短期的な課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・ ターゲットに効果的に届く情報発信・HPの充実・ コロナ禍でも実施可能なリモートでの弱者対策の方へのリモート利用方法の説明。 <p>【長期的な課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 活動規模を拡大するための団体内の体制強化及び外部団体との連携・ 県内にて各市町での人材育成とつどいの場づくり	<ul style="list-style-type: none">・ グリーフ（喪失）の知見・関心がある人学びたい人。・ オンライン等での情報発信、HPなどの充実についてアドバイス、協力頂ける方。（HPに関してはリニューアルもあり）・ 多職種のネットワークづくりに知見ある人。団体間連携に助言・ご協力いただける方。・ 広報等のリーフレット・チラシ作成（デザイン）に協力頂ける方。・ この度を機会に今後ともご協力頂ける方。・ オブザーバー参加も可能です。

支援受入期間	2021年9月(8月下旬)～22年2月
支援受入のスタイル	<p>リモート（Web会議、メール、電話）での支援を基本とします。 チーム全体でのWeb会議を開催し、意見やアドバイスを募ったり、個別に作業をお願いします。 当団体でイベント開催（講演会ハイブリット開催）の際はご支援をお願いすることもあります。 また、グリーンを学びたい方は、スタッフ講座にご参加いただけます。</p>
支援受入の希望日時	<p>WEB会議は平日夜19時以降 ※日・祝の日中の場合もあり</p> <p>日程はプロボノワーカーの皆さまのご都合に合わせて調整いたします。</p>
支援受入の希望頻度 (業務量の目安)	<p>チーム全体のWeb会議（約1～1.5時間）を月1～2回程度。</p> <p>始まりの9月はプロボノワーカーさんと相好理解をとりたいので、会議数が増えるかもしれません。 必要に応じて個別の打ち合わせも実施したい。 また、打ち合わせ以外にも可能な範囲で作業をお願いしたい。</p>